

# 議 事 録

会 議 の 名 称	令和6年度第1回印西市公共下水道事業運営審議会
開 催 日 時	令和6年11月22日(金) 14:00~14:45
開 催 場 所	本埜支所 3階 会議室④
出席者(委員)氏名	篠田委員、海野委員、松田委員、廣瀬委員、住田委員
欠席者(委員)氏名	野々村委員
事 務 局	上下水道部下水道課
会 議 事 項	1. 次 第
	1. 開会 2. 議事 (1) 令和5年度決算の状況について (2) 令和5年度事業の実施状況について 3. その他 4. 閉会

## 議 事 録 (要旨)

発 言 者	議題・発言内容及び決定事項
事務局	<p><b>開会</b></p> <p>ただいまから令和6年度第1回印西市公共下水道事業運営審議会を開会いたします。</p>
事務局	<p><b>課長挨拶</b></p> <p>本日の審議会の開催にあたりまして、下水道課長より一言ご挨拶申し上げます。</p>
課長	<p>(課長挨拶)</p>
事務局	<p><b>報 告</b></p> <p>それでは議事に入る前に3点ほどご報告させていただきます。まず1点目といたしまして、本日の審議会出席委員は、5名となっております。審議会条例第5条第2項の規定により定足数に達しておりますことをご報告させていただきます。</p> <p>次に2点目といたしまして、本日の会議につきましては、印西市の市民参加条例第11条第4項の規定に基づき、原則公開とさせていただきます。審議会の傍聴と議事録の作成及び公開のため、議事の録音について、委員の皆様にご了承いただきたいと思っております。</p> <p>次に3点目といたしまして、会議録署名委員の指名についてですが、会議録の確定に際しましては、「印西市附属機関等の会議等の公開に関する指針」の規定から作成が義務付けられており、会議録署名委員につきましては、名簿順に2名の方をお願いしたいと考えております。</p>
事務局	<p><b>議 事</b></p> <p>それでは、次第の2議事に入らせていただきます。</p> <p>議事の進行につきましては、印西市公共下水道事業運営審議会条例第5条第1項の規定により、会長が議長となり、会議を進行することとなっておりますので、会議の議事進行を会長をお願いしたいと考えております。</p> <p>それでは、会長、よろしく願いいたします。</p>
議長	<p>ただ今から、議事に入りたいと思っております。</p> <p>円滑な議事の進行に、委員の皆様のご協力を宜しく願いいたします。</p>

	<p><b>議事（１）令和５年度決算の状況について</b></p> <p>議事の（１）「令和５年度決算の状況」について、事務局より説明をお願いいたします。</p>
事務局	<p>&lt;事務局より説明&gt;</p>
議長	<p>只今、事務局より説明がありましたが、何かご意見、ご質問がありましたら、ご発言をお願いします。</p>
A 委員	<p>令和５年度の営業外収益は、過去の年度と比較して大きいものになるのか。</p>
事務局	<p>毎年、同程度の営業外収益が見込まれております。</p>
B 委員	<p>料金収入において、経営戦略より決算額が低い理由、また支出が経営戦略より低く抑えられた理由をお聞きしたい。</p>
事務局	<p>料金収入については、人口の増加から収入の伸びを予測していましたが、コロナウイルスによる生活形態の変化や節水の傾向が強まったことが、要因ではないかと考えております。</p> <p>また支出については、委託費や修理費など必要分を想定して、幅を持たして計上しているため、結果的に費用を抑えられたのではないかと考えております。</p>
C 委員	<p>令和元年から令和２年の有収水量の増加、また、令和２年から令和３年の有収水量の減少理由について、お聞きしたい。</p>
事務局	<p>令和元年から２年にかけては、人口増加が主な要因と考えられますが、令和２年以降は、コロナウイルスの流行により活動量が減ったことや節水の傾向、また、スーパー銭湯の廃業などが主な減少要因と考えております。</p>
D 委員	<p>令和５年度の決算について、４条の資本的収支の不足額の補填に、公営企業会計移行時の引継金を充てているが、この引継金はまだ財源として潤沢にあるものなのか。</p>
事務局	<p>公営企業会計に移行した令和２年では１０億円以上ありましたが、毎年、同じような金額を４条の資本的収支の不足額の補填に充てており、令和５年度の補填後の残額としては、３億１０００万弱となっています。また、その他不足額に充てられる財源として、損益勘定留保資金の準備があります。</p>

D 委員	補填する金額が減少し、足りなくなった際の運営について、どのように考えているか。
事務局	現状では、不足額と同等程度の営業収支の純利益がありますので、その留保金を4条の資本的収支の不足額に充てていくことを考えております。
議長	<b>議事（2）令和5年度事業実施の状況について</b> 議事の（2）令和5年度事業実施の状況について、事務局より説明をお願いいたします。
事務局	<事務局より説明>
議長	只今、事務局より説明がありましたが、何かご意見、ご質問がありましたら、ご発言をお願いします。
B 委員	不明水の原因として挙げられている、宅内排水設備の誤接続について、何か対策を行っているのか。
事務局	宅内の排水管工事の際には、事前に申請を上げてもらい、図面上で問題がないかを審査し、施工後現地にて、実際に水を流す等の検査をすることで、誤接続を防いでいます。
C 委員	不明水対策は、継続して取り組みをお願いしたい。 また、耐震対策におけるマンホールの浮上対策工事において、液状化しやすい箇所について、調査して対策工事を行っているのか。
事務局	現地調査やボーリング調査等のデータを利用しながら、液状化も含め、地盤が弱いことを確認し、工事対象としています。
D 委員	下水道本管のテレビカメラ調査で、どのような損傷が確認できたのか。
事務局	コンクリート製の管であれば、腐食や破損、管がずれていたり、木の根が管内に入ってしまったたりしていることがございました。また、塩化ビニル製の管では、つなぎ目から木の根が入ってしまったたり、たるみがあったりした部分がございました。
D 委員	たるみや木の根も管更生工法で修繕したのか。

事務局	<p>管のたるみですと、管更生工法での修繕が難しい部分もありますが、木の根については、ジェット噴射で枝を切ったのちに、管更生工法での修繕を行っています。管のたるみなどの状況がひどい場合は、管の入れ替えが必要になる場合もあります。</p>
D 委員	<p>テレビカメラ調査の対象地区は、ポイントを絞って行っているのか。</p>
事務局	<p>古くなった管路や地盤の状況などで、損傷しやすいところ、また主要な施設などを、優先的に調査しています。</p>
議長	<p>他に質疑はありますか。          質疑等が無いようでしたら、以上をもちまして、本日の議事日程が全て終了いたしましたので、進行を事務局にお返しいたします。          皆様ご協力ありがとうございました。</p>
事務局	<p>続きまして、次第「3. その他」ですが、委員の皆様から何かございますでしょうか。</p> <p>(委員からは特になし)</p> <p>それでは、以上をもちまして、令和6年度第1回印西市公共下水道事業運営審議会を終了させていただきます。          本日は、ご審議いただきありがとうございました。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>

令和7年1月6日

署名委員 海野 ひとみ

署名委員 松田 浩太郎